

仙台陣屋 かわら版

11月3日(月)の文化の日に挙行された白老町定例表彰において、陣屋資料館友の会が教育貢献表彰を授賞しました。同会は資料館の開館と同時に結成され、30年間にわたり解説活動やイベントの補助など、多方面で資料館の事業を支えてきてくれました。

退職後の先生方が声をかけあい、独自に研修を重ねながら、現在まで継続されてきました。すでに初期メンバーの数名は他界されていますが、今回の授賞を喜んで下さっていることでしょう。現会長の川西政幸さんは授賞にあたり「これからも来館者と共に学びながら励んでいきます」



△戸田町長より表彰状を受け取る川西会長▽

30年間の貢献を称え表彰 ありがとう友の会！！



<授賞式を終え、町長を交えての記念写真(上)>

<資料館で行われた感謝状贈呈式(下)>



第113号
(平成26年12月号)
発行: 仙台藩白老元陣屋資料館
〒059-0912 白老町陣屋町 681-4
TEL&FAX 0144-85-2666

さや面白さを来館者と共有し、「喜んでお帰りいただけることぐらいでした。これまでのご支援、本当にありがとうございます。そしてこれからも、一緒に白老を盛り上げていきましょう。」

と、決意を新たにされていました。また、10月24日(金)には、陣屋資料館の開館30周年記念事業の資料展「御備頭 三好監物編」の開幕に先立ち、友の会結成初期からの功労者に対して、古俣教育長より感謝状が、川西政幸会長からは記念品が贈呈されました。感謝状を受け取ったのは、野村芳郎さん(故人)・黒木重雄さん(同上)・赤崎寿子さん・潤潟洋子さん・平松幸子さんの5名。歴史好きであったことはもちろん、その楽し

よろいを着られる！ サムライになれる！

今年も陣屋資料館では、12月～3月の毎週土曜日に「よろいの試着体験」がはじまります。「簡単に楽しくて重たい」を一度に体感できる、期間限定の特別企画です。どうぞお試しください。

期間：12月6日～3月28日
毎週土曜日
時間：9時30分～16時00分
料金：無料です(入館料はかかります)
予約：ご来館の日時をご連絡ください
備考：よろいA15kg(小学生～)
よろいB20kg(小学高学年～)
*あくまでも目安です



＜史跡で撮影すると雰囲気もバッチリ＞

勉強とお手伝い お疲れさまでした

10月23日(木)に、白老東高等学校の一年生が仙台藩と白老の歴史を学びに来館しました。当日はアイヌ民族博物館の見学も含めた一日がかりの大イベントですので、学校側も施設側も朝から夕方まで大混雑。しかし、町外出身の生徒は初めて見聞きする史跡に興味を示してくれ、小学校のときに来たことのある町内出身の生徒も、改めて聞くことによる新たな発見を楽しんでくれています。生徒たちの色々な反応を見られることが、案内する側にとって一種の楽しみにもなっています。

そして見学の後に行う史跡の保全活動(建屋跡の草むしり)においても、非常に大きな活躍をしてくれました。秋まで残る雑草は根も深くして、引っこ抜いた草の長さを比べあうなど、和やかな時間を過ごしてくれていました。



＜資料館友の会が案内＞

資料館のちょっとだけ先取り情報

- 12月31日(水)～1月5日(月)は、年末年始の休館期間です。
- 胆振総合振興局主催の「縄文パネル」展が11月26日(水)～12月10日(水)の期間で実施されています。お見逃しなく！
- 今年も「雛人形展」と「お雛さまの手作り体験教室」を実施します。体験教室の参加募集は1月の半ば頃から行いますので、新聞や資料館のHPでご確認ください。
- 夏の展示会として、「戦争と軍馬(仮)」を計画中です。馬の供出に伴う褒章や賞状など、戦争と馬産にまつわる資料をお持ちの方は、是非とも陣屋資料館までご一報をお願いいたします。

「仙台陣屋かわら版113号(平成26年12月号)」

発行日平成26年11月19日(水)

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・亀井

<http://www.town.shiraoki.jp/bunka/inva/>

Mail: inva@town.shiraoki.jp

TEL: 099-2600000